

田村ひろゆきの 議会トーク!



■田村ひろゆきの自己紹介

1978年7月生まれ 45歳

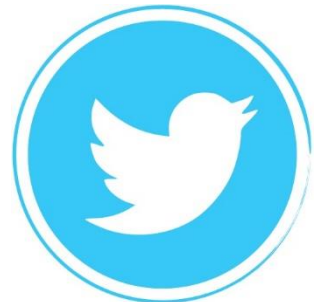
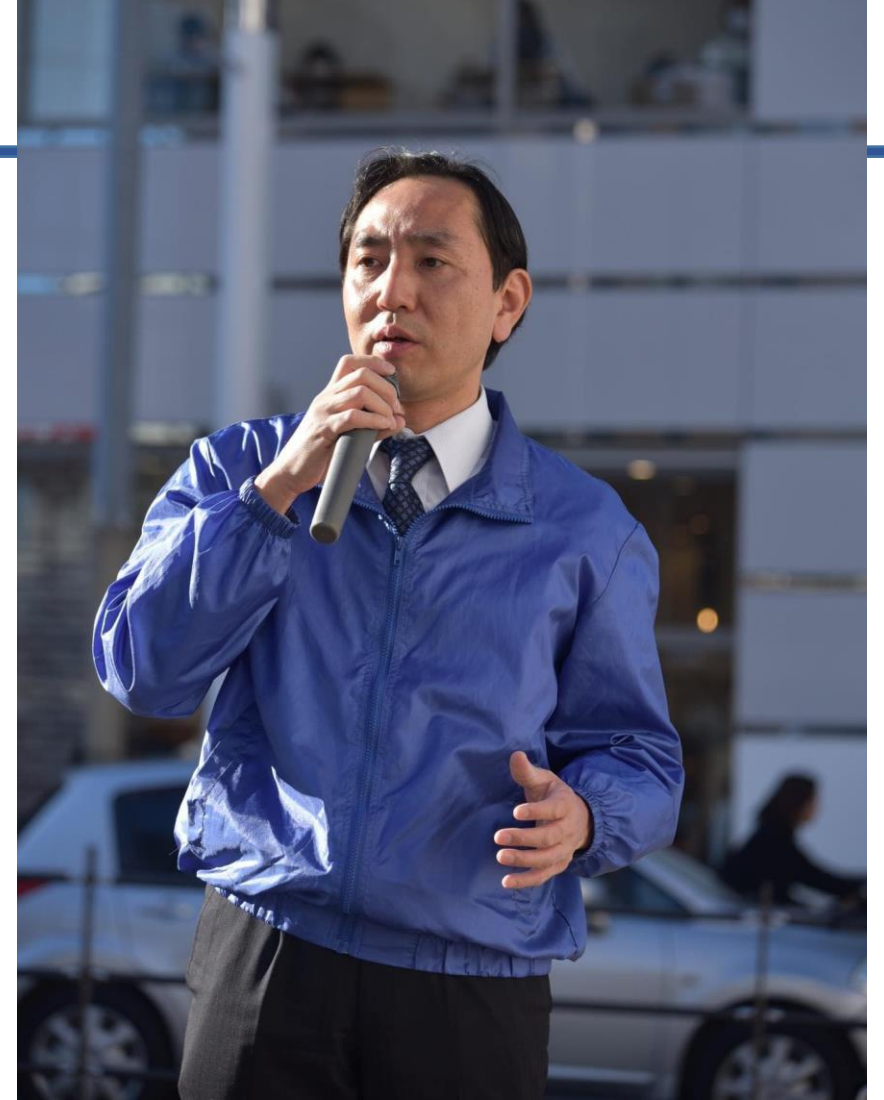
2018年12月の選挙で初当選

2022年12月の選挙で2期目当選

「徹底した情報公開」

「無所属を貫く」

などを基本姿勢として掲げる



SNSで日々情報発信中！

■ 1月から3月のアレコレ

コロナ禍で招かれていなかった行事の復活



■ 1月から3月のアレコレ

西東京市リレーマラソン大会に議員チームで出場



■ 1月から3月のアレコレ

高校生インターンシップを受け入れ



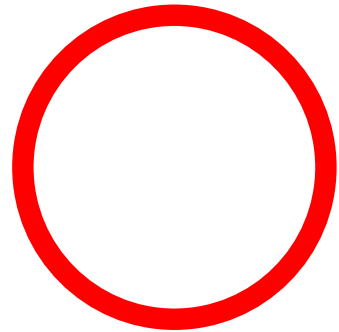
本日のトピック

- ◇「若者への支援を」注文を付けて予算が成立
- ◇無償化実現で気になる給食の質、財政への影響
- ◇能登半島地震を踏まえて～西東京市の備えは
- ◇市民会館跡地に「西東京市民文化プラザ」が誕生
- ◇学童クラブの過密化解消へ「タイムシェア事業」
- ◇小峰和美議員が辞職、来年2月補欠選挙へ
- ◇その他、参加者の関心に応じて

■「若者への支援を」注文を付けて予算が成立

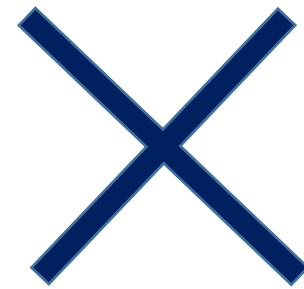
令和6年度一般会計当初予算

- ・総額 803億7200万円(初の800億円超、過去最高)
- ・「子ども」「環境」「平和」の3つの柱に加え、「若者参画」を打ち出す
- ・公立小中学校の給食費を「完全無償化」(所得、子どもの人数による制限なし)



賛成 25

自民8、公明5、立憲4、共産3、
維国2、ネット2、無所属2(長井・田村)



反対 1

無所属1(納田)

⇒賛成多数で可決

満足できる内容だったのか？

■「若者への支援を」注文を付けて予算が成立

「若者参画」を打ち出す一方で…

・学生等若者応援特別給付金

令和5年度速報値2000万円

400名に5万円の市独自奨学金で学びの継続を後押し

⇒ **予算計上見送り** 「国の定額減税等でカバーできる」

・キャッシュレス決済ポイント還元事業

⇒ 令和5年度当初予算を上回る**2億8336万9千円**を計上

あまりにバランスを欠いているのでは、との指摘が相次ぐ

■「若者への支援を」注文を付けて予算が成立

「キャッシュレス決済ポイント還元事業」と言えば・・・

令和5年度、当初1億6,975万5千円だったポイント付与分が期間中に不足。予備費の充用と予算の流用で5,730万増やす。この結果、予備費残額は一時的に330万円に。

しかも、、、効果検証に関する委員会資料によれば、決済金額の25%をポイント還元したにもかかわらず、半数近い事業者で来店者数、売り上げを伸ばすことができず。

キャッシュレス決済ポイント還元事業こそ、一旦立ち止まって、見直しを考えるべき事業なのでは？

■「若者への支援を」注文を付けて予算が成立

このまま、予算に賛成していいのか??

- ① 予算に反対する
- ② 組み替え動議を提出する(市長に再提出を求める)
- ③ 附帯決議をつける

令和6年度西東京市一般会計予算に関する附帯決議

令和6年度西東京市一般会計予算に関し、次世代を担う若者・学生等の声を反映し、**西東京市独自の経済的支援等**を早期の実施に向けて検討すること。

十分な内容とは言えないが、議会の意思を示す形に

■ 3月議会の一般質問は

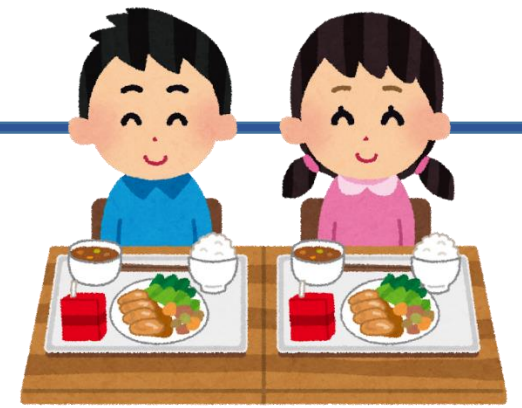
今回の質問は以下の7点

詳細は田村ひろゆきのHPに

- ①能登半島地震と本市の防災対策について
- ②若者の参画について
- ③子どもが「ど真ん中」の政策について(給食費無償化)
- ④恒久平和の継承について
- ⑤スポーツ施設の整備について
- ⑥公共交通について
- ⑦働きやすい職場環境の整備について



■ 無償化実現で気になる給食の質、財政への影響



・給食事業費の総額

以前の答弁では7億円台と示されていた

⇒物価高騰等もあり**8億9千万円**に(うち**市負担5億3500万円**)

・給食を食べていない子どもへの対応

アレルギー、私立学校に通う子ども等への対応は今後の課題

⇒自治体の努力に任せるのではなく、**国レベルでの対応**を

・質の低下につながらないか

⇒食品安全基準に基づく食材の購入、給食物資納入業者登録制度といった仕組みにより、**給食の質と量を確保**する

■能登半島地震を踏まえて～西東京市の備えは

・避難所の収容人数について

現在は、2人で 3.3m^2 (1人で 1.65m^2)という基準で算出
感染症対策その他を考えれば全く不十分では？

⇒今後「**1人 4m^2** 」を基準に整えていきたい



・食料等の備蓄について

避難所避難者数の2日分 3日目以降は東京都のプッシュ型支援
があるとのことだが、他市では3日分としているところが多い

⇒自主避難所への支援や、避難が長期化することも想定し、**市としての適正な備蓄量について改めて検討**するよう求める

■市民会館跡地に「西東京市民文化プラザ」が誕生

西東京市民会館跡地に建設中の新たな建物の一部

公共施設として今年12月に供用開始予定

施設名称「西東京市民文化プラザ」市民投票で最多得票

多目的室4部屋、会議室2部屋、防音室、学習スペースを設ける

委員会で一番議論が出たのは

利用料金の支払いについて

システム予約後、現地で現金払い

キャッシュレスに対応していない



■学童クラブの過密化解消へ「タイムシェア事業」

田無柳沢、本町、東の3つのクラブで試行的に実施

放課後や夏休み等の学校の授業等で使用しない時間帯に、
学校の教室等を学童クラブとして一時利用(タイムシェア)する

令和6年度1次申請段階の定員超過率

田無柳沢 224% 本町 250% 東 208% ⇒いずれも**2倍超**

しかし他にも定員大幅超過のクラブはある

中町 228% 谷戸 204%

⇒根本的な解決には、**新たな施設整備が必要**



■小峰和美議員が辞職、来年2月補欠選挙へ

昨年1月

女性議員(後藤議員、納田議員)に対するハラスメント発言で謝罪
その後は本会議や委員会を体調不良等を理由に長時間離席

今年3月

女性週刊誌に女性コンパニオンとの宴会に関する記事が掲載

3月15日 辞職願が提出される

3月26日 本会議冒頭「異議なし」で許可 「一身上の都合により」

来年2月2日

市長選挙に合わせて市議会議員補欠選挙を実施予定

議会トーク!

これからも続けていきます

